

# オーストラリアでのネットワーク管理製品に対するサマータイムの影響

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[ネットワーク解析モジュール 3.4 \( NAM \)](#)

[Cisco Secure Access Control Server Solution Engine 3.2 および 4.0 \( ACS \)](#)

[Configuration Engine 1.5 \( CE \)](#)

[Broadband Services Manager \( BBSM \)](#)

[Netflow Collection Engine \( NFC \)](#)

[CiscoWorks LAN Management Solution \( LMS \)](#)

[CiscoWorks Voice Manager \( CWVM \)](#)

[Cisco WAN Manager \( CWM \)](#)

[Cisco Transport Manager \( CTM \)](#)

[関連情報](#)

## 概要

コモンウェルス ゲームズが 2006 年にメルボルンで開催されます。オーストラリアの多くの州では、夏時間が変更されました。このドキュメントでは、ネットワーク管理製品に対する夏時間変更の影響について説明し、関連するソリューションを提供します。

オーストラリアでは、夏時間の終了が 3 月の最終週から 4 月の第 1 週に変更されました。この変更の影響は、夏時間の終了時刻が 2006 年 3 月 26 日 ( 日曜日 ) 午前 3 時ではなく、2006 年 4 月 2 日 ( 日曜日 ) 午前 3 時になったことです。この変更は 2006 年だけに適用されます。夏時間の変更は、オーストラリアの次の州に影響します。

- ビクトリア
- タスマニア
- サウスオーストラリア
- ニューサウスウェールズ
- オーストラリア首都特別地域 ( ACT )

## 前提条件

## 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- ネットワーク解析モジュール 3.4 ( NAM )
- Cisco Secure Access Control Server Solution Engine 3.2 および 4.0 ( ACS )
- Configuration Engine 1.5 ( CE )
- Broadband Services Manager ( BBSM )
- Netflow Collection Engine ( NFC )
- CiscoWorks LAN Management Solution ( LMS )
- CiscoWorks Voice Manager ( CWVM )
- Cisco WAN Manager ( CWM )
- Cisco Transport Manager ( CTM )

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 背景説明

主要な OS ベンダーからは、夏時間の変更によって生じる問題に対応するためのパッチがリリースされています。シスコでは、これらのパッチを使用してご使用の OS をアップグレードすることを推奨します。OS のパッチに関するリンクの一部を次の表に示します。

ベンダー	バージョン	パッチをダウンロードする URL
Red Hat	Red Hat Enterprise Linux バージョン 3 および 4	<a href="http://kbase.redhat.com/faq/docs/DOC-2695">http://kbase.redhat.com/faq/docs/DOC-2695</a>
Sun	Solar	<a href="http://sunsolve.sun.com/search/document.do">http://sunsolve.sun.com/search/document.do</a>

	is 2.6 ~ 2.10	<a href="http://www.cisco.com/...?assetkey=urn:cds:docid:1-21-116545-01-1">?assetkey=urn:cds:docid:1-21-116545-01-1</a>
Microsoft	Windows Server 2000 および 2003	<a href="http://www.microsoft.com/australia/timezone/2005.aspx">http://www.microsoft.com/australia/timezone/2005.aspx</a>

システムのタイム リソースを使用しているネットワーク管理アプリケーションは、夏時間の変更によって確実に影響を受けます。したがって、この影響を最小限にとどめるために、これらの OS のパッチをご使用のすべてのアプリケーション サーバにインストールすることを推奨します。

## 問題

「[使用するコンポーネント](#)」にあるすべてのネットワーク管理製品では、ローカル時刻の変更に合わせてシステム時刻を調整する必要があります。システム時刻を調整しない場合、2006 年 3 月 26 日から 4 月 2 日までの間、システムは実際よりも一時間早い時刻で稼働します。ログ ファイル、レポート機能および表示機能のタイムスタンプの間違いや、クライアント/サーバの同期の問題などが発生します。

## 解決策

この項の説明に従って、ご使用のネットワーク管理製品の問題を解決します。

### [ネットワーク解析モジュール 3.4 \( NAM \)](#)

次の場所から NAM バージョン 3.4 のパッチ 3 イメージをダウンロードします。

- [ソフトウェアダウンロード : NAM for Cat 6500 \( 製品 コード : WS-SVC-NAMx \) \( 登録ユーザー専用 \)](#)
- [ソフトウェアダウンロード : Cisco 2600/3660/3700 シリーズ NAM \( 登録ユーザー専用 \)](#)

NAM 3.4 より前のバージョンをご使用の場合、まず NAM 3.4 にアップグレードした後で、このパッチを適用する必要があります。

### [Cisco Secure Access Control Server Solution Engine 3.2 および 4.0 \( ACS \)](#)

ACS は Windows 2000 サーバに基づいています。Microsoft から提供されるパッチを適用することはできません。ただし、アプライアンスの時刻を手動で変更できます。時刻を手動で変更するには、管理者として ACS SE アプライアンスにログインします。「[手動によるシステム日付/時刻の設定](#)」の説明を参照してください。

### [Configuration Engine 1.5 \( CE \)](#)

CE 製品に関連するパッチをインストールする必要はありません。問題を解決するには、手動または NTP サーバを介して製品の時刻を設定する必要があります。

## [Broadband Services Manager \( BBSM \)](#)

基盤となる OS の該当するパッチを適用することを推奨します。詳細については Cisco Bug ID [CSCsd11211](#) ( [登録ユーザ専用](#) ) を参照してください。

## [Netflow Collection Engine \( NFC \)](#)

シスコは NFC バージョン 5.0 以降向けのパッチを開発しました。 [Cisco CNS NetFlow Collection Engine](#) ( [登録ユーザ専用](#) ) ダウンロード ページからパッチをダウンロードできます。

NFC バージョン 4.0 以前をご使用の場合、アプリケーション パッチは必要ありません。ただし、NFC のすべてのバージョンでは、基盤となる OS 向けの該当するパッチを適用する必要があります。

## [CiscoWorks LAN Management Solution \( LMS \)](#)

夏時間の変更のために、CiscoWorks でスケジュールされたいくつかのジョブが、該当する日付にわたり一時間遅れで実行されます。ジョブ実行の遅延は 2006 年 3 月 26 日の午前 3 時に始まり、4 月 2 日の午前 3 時に終わります。さらにこの期間中、ログおよびレポートのタイムスタンプは正しくありません。

回避策として、目的の実行時間よりも一時間早くジョブを実行するよう再スケジュールできます。ただし、ログとレポートのタイムスタンプは引き続き不正確です。2006 年 4 月 2 日の午前 3 時より後に、元のジョブ スケジュールを復元できます。

この変更の影響を受けるジョブを次に示します。

- PSU デバイス ダウンロード
- DCR インポート/エクスポート
- JOBCLI によるサンプル ジョブ

## [CiscoWorks Voice Manager \( CWVM \)](#)

夏時間の変更のために、CiscoWorks でスケジュールされたいくつかのジョブが、該当する日付にわたり一時間遅れで実行されます。ジョブ実行の遅延は 2006 年 3 月 26 日の午前 3 時に始まり、4 月 2 日の午前 3 時に終わります。さらにこの期間中、ログおよびレポートのタイムスタンプは正しくありません。

回避策として、目的の実行時間よりも一時間早くジョブを実行するよう再スケジュールできます。ただし、ログとレポートのタイムスタンプは引き続き不正確です。2006 年 4 月 2 日の午前 3 時より後に、元のジョブ スケジュールを復元できます。

この変更の影響を受けるジョブを次に示します。

- 電話番号の割り当て
- ダイヤル プラン同期

## [Cisco WAN Manager \( CWM \)](#)

旧バージョンの CWM をご使用の場合は、バージョン 15.0.0 以降にアップグレードすることを推奨します。さらに、基盤となる OS に関連するすべてのパッチを必ず適用してください。

## [Cisco Transport Manager \( CTM \)](#)

Cisco Bug ID [CSCsd33485](#) ( [登録ユーザ専用](#) ) を参照してください。

## [関連情報](#)

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)